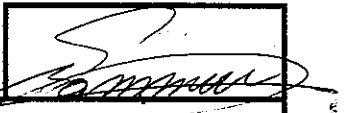


デイリーレポート

船長署名



船名	大島丸		情報発信日時	2024 年 12 月 14 日 12 時 00 分			
現在位置	航海中	12 時 00 分	概位	関門海峡東方			
		<Lat. 33 - 57.0	N/S	Long. 131 - 02.7	E/W >		
	停泊中	時 分	概位				
		<Lat. -	N/S	Long. -	E/W >		
	錨泊中	時 分	概位				
	<Lat. -	N/S	Long. -	E/W >			
操業中	時 分	概位					
	<Lat. -	N/S	Long. -	E/W >			
	観測中	時 分	概位				
	<Lat. -	N/S	Long. -	E/W >			
本船状況 気象海象	針路:	146 度	船速:	12.5 kt	天候:	bc	
	風向:	WNW	風速:	9.5 m/s	視界:	7 浬	
	波高:	0.4 m	風浪階級:	3	うねり階級:	0	
乗船者 状況	乗組員	現在員:	19 名	健康状態:	良好	不良	
		摘要:					
	生徒	現在員:	13 名	健康状態:	良好	不良	
		摘要:					
	指導教官	現在員:	3 名	健康状態:	良好	不良	
		摘要:					
	支援員	現在員:	1 名	健康状態:	良好	不良	
		摘要:					
○本船動静 12月13日16時35分 博多港中央ふ頭11号岸壁 出港 12月14日10時42分～11時54分 関門航路通過 ○予定変更理由 Nil							
【学校側コメント】 昨日は、予定を早めて16時に出港しました。理由は、実習生の負担が無いよう玄界灘を海況の良いときに通過し、関門航路の航路見学をしっかりと行おうという船長の判断によるものです。20時30分頃に関門海峡西口の北方にある蓋井島に着。島の風下側で荒天漂泊(待機)となりました。 本日は関門航路を通過して瀬戸内海に入ります。その前に航海長から、関門航路について講義を受けました。本船が通過する際に掲げなければならない国際信号旗は何か?、他の船舶が掲げている旗の意味は何か?、他の航路と交差する地点での法規運用は?、実際の場面でも他の船舶が掲げている旗をいち早く読み取り、本船同様に通過する船舶なのか?、或いは関門航路の両サイドにある門司港や下関港への入港船なのか?、出港してきた船はどの方向に進む船なのか?、通過する時の潮の流れは、順潮なのか逆潮なのか? 既に自分たちで調べている実習生も見受けられますが、改めて航海長の講義内容と照らし合わせて学習内容を充実したものにします。 瀬戸内海を航海する時、法規で定められた航路は多数あります。大阪入港までの2日間は学習漬けの2日間になります。参考書や教科書、そして海図と沢山睨めっこしてほしいと思っています。その成果を実際の航海当直やオールハンの場面で活かさせて欲しいと思います。							